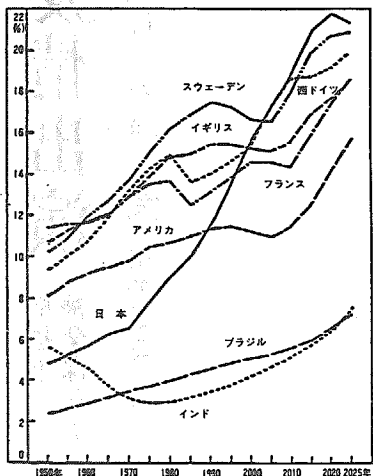


10月1日国勢調査 行政に大きな影響を 与える人口の高齢化

今回の調査の意義

65歳以上の人口割合の国際比較 (1950年～2025年)



五年毎に行われている「国勢調査」が、今年十月一日全国一斉に実施されます。国勢調査は、大正九年に初めて行われ、今回で一回目を数えます。今回調査の意義は、人口が急速に高齢化し、本格的な高齢化社会が到来するといわれる中で、高齢者の就業状況、地域分布、居住状況などが明らかにになります。

- 最近、人口移動の状況が複雑になってきたといわれていますが、人口が地域的にどのように分布しているかが明らかにになります。
- 科学技術、サービス経済の進展などにより、産業構造、職業構造が大きく変化しているといわれていますが、この実態も明らかにになります。
- このように、最近の人口構成の実態と変化を知ることが、さまざまな行政施策を講ずるうえでたいへん意義のあることです。
- 通勤、通学、生活に密着した問題も明らかにになります。
- 国勢調査は、世界の一九〇を超える国・地域で実施されています。国勢調査で得られる統計を他の国の統計と比べることによって、日本の姿がより明らかにになります。

夏に芽

親子で考

九人、高校生二七人、無職少年一四八人、中学生二二二人、小学生一人が補導されています。少年補導を月別に見ますと、七月は、「青少年を非行から守る全国強調月間」です。次代を担う青少年が健全に成長することは、みんなの願いです。

非行少年等補導状況 () 女子内数

学職別	学生生徒				一般少年	
	小学生	中学生	高校生	その他	有職少年	無職少年
刑罰	放火	2		1		
	暴行	15(2)				
	傷害	2				
	窃盗	62(4)	24	1(1)	8	10
	横領	2		1		
その他	1	1				1
	小計	83(9)	25	3(1)	8	11
特別法犯	覚せい剤法				1	
	毒劇物法				2(1)	1
	その他				1	
小計					4(1)	1
合計	83(9)	25	3(1)	12(1)	12	

月、十月も多いのは、開放的生活から拘束された生活となり、勉強がいやになったり、長い休み期間中に覚えた悪い遊びが継続して行われ、そして、それが犯罪として発展していくことが少なくありません。グラフで示すように、犯罪少年の補導状況で、十月、十一月、十二月にだんだん増加していることが、それを裏付けています。

ぐ犯不良行為補導状況 () 女子内数

学職別	学生生徒				一般少年	
	小学生	中学生	高校生	その他	有職少年	無職少年
行為別	飲酒	4	5(3)	1	23(2)	11
	喫煙	44	86(1)	9	130(1)	39(1)
	乱暴・けんか				2	1
	深夜・はいかい	39(4)	99(6)	14	96(6)	82(8)
	家出	1(1)				
	無断外泊					2
	怠学	4	2			
	怠業					1
	不良交友	5(3)	3		10	11
	不健全娯楽		1			
暴走行為		14(3)	2(1)	14	3	
金品持出し	1					
その他	25	7(3)	1	1	1	
合計	1	122(8)	217(16)	27(1)	278(9)	148(9)

- 勉強や遊びなどの日程表を子供たちにつくらせ、けじめのある生活をさせましょう。
- 子供が外出するときは、必ず行き先を確かめ、夜遊びはさせないようにしましょう。
- 家庭が楽しいところであるよう、少なくとも毎日一回は家族そろってだんらんする機会をつくるようにしましょう。
- 悪に負けない勇気を伸ばし、友だちから誘われても断ることが出来る強い意志を育てるために、「しつけ教育」に重点をおきましょう。

生える少年の非行

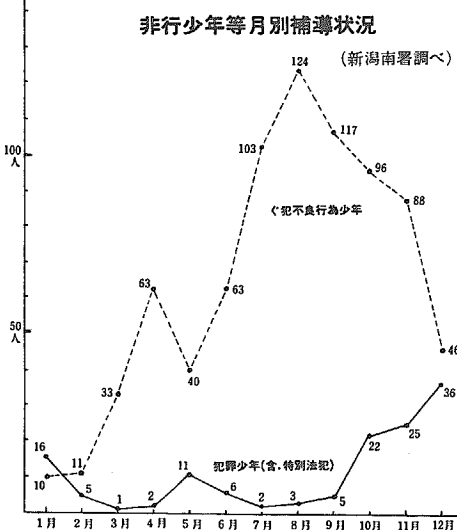
えたい夏休みの過ごし方



非行の芽は早いうちに摘み取るように

新潟南警察署管内の昭和五十九年非行少年等補導状況(刑法犯、特別法犯含む)は、前年より五〇人少ない一三五人(うち女子一八人)です。罪種別では、窃盗一〇五人が最も多く、次いで暴行の五人で女子中学生が二人補導されているのが特徴的です。階層別では、小学生の補導はなく、中学生が八三人、高校生が二五人、有職少年と無職少年がそれぞれ二二人で、中学生の補導が六一・五%を占めています。

少年がそれぞれ二二人で、中学生の補導が六一・五%を占めています。最近五か年の新潟南署の刑法犯補導は、昭和五十七年をピークに減少傾向で、五十九年は、はじめて県内平均を下回ることになりました。一方、罪を犯かすおそれのあるぐ犯不良行為少年の補導状況は、七九四人(うち女子四三人)で、深夜はいかい三〇人、喫煙三〇八人が圧倒的に多く、飲酒、暴走行為、不良交友が続いています。階層別では、有職少年二七



四月一日、横越中学校生徒が阿賀野川で舟遊び中に、舟が転覆して、二人の尊い生命を失った事故がありました。これから水死事故の多い季節です。子供たちを水の犠牲者にしないために、保護者や大人は次のような点に十分注意してください。

- ▽子供たちだけで水泳や水遊びに行かせない。行くときは保護者や大人が必ず同伴する。特に、幼児がいる場合は、常に目を離さないようにする。
- ▽雨降りの後などで川や用水堀が増水しているときは、子供たちを近づけないよう注意する。
- ▽危険な水辺で遊んでいる子供を見かけたら、声をかけ安全な場所まで遊ばせるようにする。
- ▽家の近くにさくやふたのない用水堀やため池があるときは、すぐにその管理者に申し出て、さくやふたをしてもらうようにする。

夏は交通事故より こわい



大人の注意力が 事故を防ぐ

四月一日、横越中学校生徒が阿賀野川で舟遊び中に、舟が転覆して、二人の尊い生命を失った事故がありました。これから水死事故の多い季節です。子供たちを水の犠牲者にしないために、保護者や大人は次のような点に十分注意してください。

- ▽子供たちだけで水泳や水遊びに行かせない。行くときは保護者や大人が必ず同伴する。特に、幼児がいる場合は、常に目を離さないようにする。
- ▽雨降りの後などで川や用水堀が増水しているときは、子供たちを近づけないよう注意する。
- ▽危険な水辺で遊んでいる子供を見かけたら、声をかけ安全な場所まで遊ばせるようにする。
- ▽家の近くにさくやふたのない用水堀やため池があるときは、すぐにその管理者に申し出て、さくやふたをしてもらうようにする。

横越村内交通事故発生件数 (60年4月末)

	発生件数			死者数		傷者数	
	本年	前年	増減	本年	前年	本年	前年
横越村	12	6	6	1	0	15	8
南署管内	73	71	2	3	0	82	83
県計	2,015	2,077	△62	54	31	2,489	2,529

- ▽受験資格
昭和40年4月2日から昭和43年4月1日まで生まれた者
- ▽申し込み受付
7月10日から17日まで
- ▽試験日
第一次試験 10月6日
第二次試験 11月中・下旬
- ▽試験地
新潟市
- ▽採用日
昭和61年4月1日

国家公務員採用 三種試験(税務)

- ▽出場資格
○本村に現住所を置く者
○本村に在する事業所に勤務する者
○横越中学校OBである者
- ▽申し込み
7月12日まで参加費一〇〇円を添えて公民館へ
- ▽試験期日
7月21日、28日
- 主催 横越村公民館

村民野球大会 出場申し込み 7月12日まで

- ▽時間 30時間
- ▽人員 一般成人40人
- ▽申し込み 7月10日まで
- ▽詳しくは、高等学校にお問い合わせください。

新津工業高校で パソコン講座開設

- 県教育委員会では、生涯教育推進事業として、高等学校開放講座を開設しました。是非参加を。
- ▽講座名 初級パソコン講座
- ▽会場 県立新津工業高校
- ▽期間 7月20日、8月18日
- ▽回数 10回